

第382回福岡佐賀有明海連合海区漁業調整委員会議事概要

1. 日 時 令和6年7月19日（金） 14:20～15:15

2. 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」（佐賀市西与賀町厘外821番地の4）

3. 出席者 福岡佐賀有明海連合海区漁業調整委員会 委員 12名

4. 臨席者

水産庁九州漁業調整事務所	3名
福岡県有明海区漁業調整委員会事務局	2名
福岡県農林水産部水産局漁業管理課	3名
佐賀県有明海区漁業調整委員会事務局	2名
佐賀県農林水産部水産課	1名
福岡有明海漁業協同組合連合会	1名
佐賀県有明海漁業協同組合	2名

5. 議題及び議決内容

（1）令和6年度機船船びき網（えび2そう船びき網）漁業に係る許可の取扱いについて（協議）
（説明）

福岡県漁業管理課、佐賀県水産課から資料に基づき説明。

（主な質問や意見）

特になし。

（審議結果）

両県の許可方針（案）は原案どおり承認された。

（2）令和6年度ビゼンクラゲの操業について（報告）

（説明）

福岡県事務局から今年の採捕開始日について報告。

（主な質問や意見）

特になし。

（3）農林水産大臣管轄漁場における佐賀、福岡両県の事業について（報告）

（説明）

福岡県漁業管理課から資料に基づき報告。

（主な質問や意見）

委 員：事業箇所で覆砂の砂の厚さが、なぜ違うのか教えてください。

福岡県：以前事業を実施した漁場で、事業後に流出した分を補うため、覆砂しているためです。

委 員：覆砂事業はいつまで予定していますか。また、費用は年間いくらですか。

福岡県：令和10年まで計画があります。その後は未定です。費用は20億円程度です。

(４) その他

(説明)

福岡県事務局から次回委員会の日程について説明。

(主な質問や意見)

特になし。